

(新)大阪府立大学の学部・研究科等の構成と理念・特徴

学部の構成		大学院の構成		学部・研究科の理念・特徴	
学部 [入学定員]	学科	研究科 [入学定員]	専攻	理 念	特 徴
工学部 [430人]	機械工学科、航空宇宙工学科、 海洋システム工学科、数理工学科、 電子物理工学科、電気情報システム工学科、 知能情報工学科、応用化学科、 化学工学科、マテリアル工学科	工学研究科 [171人, 66人]	機械系専攻、 航空宇宙海洋系専攻、 電子・数物系専攻、 電気・情報系専攻、 物質・化学系専攻	人と自然にやさしい科学技術が求められる中、高い倫理観を持ち、幅広い分野の総合的知識と工学分野の専門知識・技術を有し、国際的に活躍できる人材を育成するとともに、国際水準の独創的研究を通じ科学技術の発展に繋がる教育研究をめざす。	学部は13学科を10学科に再編、大学院は3専攻を5専攻に再編。 環境、情報、ナノテクノロジー分野の教育研究を一層強化。 21世紀COE拠点の一つとして、国際水準の独創的研究を推進し、産学連携によりその成果を地域産業に還元。
生命環境科学部 [165人]	生命機能化学科、 生物情報科学科、 植物バイオサイエンス学科、 緑地環境科学科、 獣医学科	生命環境科学研究科 [70人, 35人]	応用生命科学専攻、 緑地環境科学専攻、 獣医学専攻	人類が永続的に繁栄できる基盤である健全な生命環境を形成することを究極の目的として、「応用生命科学」と「緑地環境科学」、「獣医学」を重点的な教育研究領域として設定し、生命環境についての総合的な教育研究をめざす。	バイオマス・バイオテクノロジーの領域へ重点化した再編を実施。 健全な生活環境の保全をめざす緑地環境科学分野を設置し、循環型社会の構築に貢献。 獣医学と生命科学の融合領域である食品の安全科学領域の履修コースを、生命機能化学科に設置。
理学部 [125人]	情報数理科学科、 物理科学科、 分子科学科、 生物科学科	理学系研究科 [50人, 12人]	情報数理科学専攻、 物理科学専攻、 分子科学専攻、 生物科学専攻	新しい現象の発見とその原理の解明こそが21世紀の先端科学技術の展開に繋がるとの認識のもと、根源的発見からその社会還元をめざす「ネイチャーからベンチャーまで」を合言葉として、基礎科学をベースに応用科学までを視野に入れた教育研究をめざす。	数学と情報科学の融合領域に重点化した情報数理分野を設置し、高度情報化社会の進展に貢献。 地球環境・エネルギー問題を視野に入れ、原子・分子のミクロな世界から地球・宇宙のマクロな世界にわたる物質と生命を研究対象として、物理科学・分子科学・生物科学の分野に再編。
経済学部 [250人]	経済学科、 経営学科	経済学研究科 [45人, 8人]	経済学専攻、 経営学専攻(博士前期課程)	現代社会の複雑化する経済的・経営的諸問題を、経済学、経営学、法学の三分野から理論的・実証的に研究し、21世紀のグローバルな経済社会の発展に貢献しうる、実践的・創造的能力を備えた国際感覚豊かな人材の育成に繋がる教育研究をめざす。	学部では経営学科のウエイトを高める(経済学科の定員減、経営学科の定員増) 大学院では、博士前期課程にMBA(経営学修士)を養成する専攻を新設するとともに、難波の社会人サテライト教室で定員増を実施し、社会人教育の充実を図る。
人間社会学部 [200人]	言語文化学科、 人間科学科、 社会福祉学科	人間社会学研究科 [40人, 10人]	言語文化学専攻、 人間科学専攻、 社会福祉学専攻	国際化の進展の中、複雑化・多様化する現代社会の要請に応え、言語文化から人間科学、社会福祉に及ぶ幅広い分野を包括し、人間・社会・文化に関わる基礎的領域から実践的領域を対象として、独自の的方法論と分析手法を駆使しながら、総合的・学際的な教育研究をめざす。	情報化社会に対応する言語情報学を中心に、言語と文化への深い理解と高度な言語処理能力を重視した言語文化学科・専攻を設置。 高度で学際性をもつ現代人間社会、臨床心理士の養成をめざす臨床心理学、さらには社会環境、文化形成論、心理教育の多彩な分野からなる人間科学専攻を設置。 社会福祉学専攻(博士前期課程)に新たに社会人入学を導入。
看護学部 [110人]	看護学科	看護学研究科 [20人, 5人]	看護学専攻	保健・医療・福祉の要請に応え、生命と人の尊厳を重んじ、広い視野を持って主体的に学び続けられる看護専門職者の養成に繋がる、科学的専門知識・技術の教育研究をめざす。	学部では、専門的知識・技術・態度を備えた実践力のある看護師、保健師、助産師を育成。 大学院では、がん・精神・感染看護等の専門看護師育成のためのコースを開設。
総合リハビリテーション学部 [65人]	総合リハビリテーション学科	_____	_____	生命と人の尊厳を重んじ、保健・医療・福祉の向上と地域社会並びに国際社会に貢献する、総合リハビリテーション医療専門職者の養成に繋がる、科学的専門知識・技術の教育研究をめざす。	現代社会が抱える高齢化と生活習慣病の増加に包括的に対応するため、理学療法学、作業療法学、栄養療法学の3分野を設置し、それぞれの専門性と連携を重視した展開を図る。
総合教育研究機構	_____	_____	_____	21世紀の高度化・複雑化した社会にふさわしい教養教育・基礎教育を、学部・研究科と連携して全学的に実施するとともに、教育内容・方法の改善や、大学の教育機能を社会に開放する各種事業を推進する。	共通教育部門において、全学的な教養・基礎教育を実施。 教育改革・展開部門に、教育内容・方法の改善等を全学的に推進する高等教育開発センターと、公開講座などを開催するエクステンションセンターを設置。

入学定員には編入学定員を含みません。また、大学院の[人, 人]は[博士前期課程, 博士後期課程]の入学定員を記載しています。

